



MORABU India engineers

インド工科大学のIT技術者50名採用、9月開始

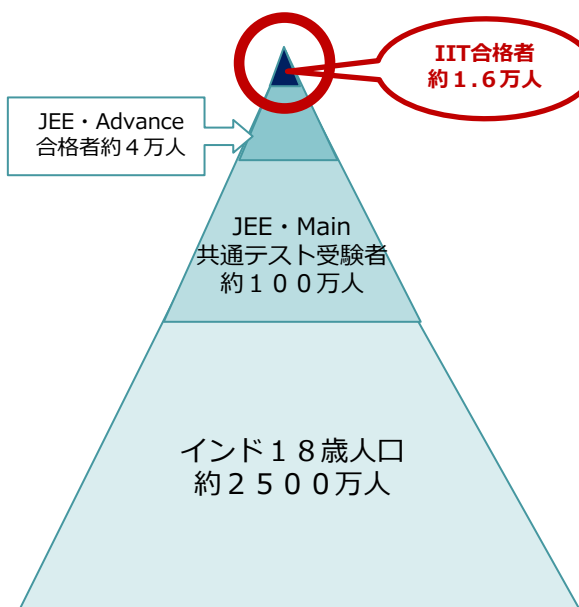
インド工科大学 (Indian Institutes of Technology : 通称 IIT) とは

- 工学と科学技術を専門とする、インド23の国立大学の総体、またはその各校です。
- 国家的な重要性を有した研究機関としての位置づけられています。
- 研究水準の高さは国際的に認められています。
- 共通入学試験 (Joint Entrance Examination/IIT-JEE) に合格する必要があります。
- 卒業時にはインド工科大学共通の独自の学位である「科学技術学士」が授与されます。(Bachelor of Technology/B.Tech)

引用:Wikipedia

IIT (インド工科大学) 全23校

1	マドラス校	13	マガンディナガール校
2	デリー校	14	ロパール校
3	ボンベイ校	15	パトナ校
4	カンプール校	16	マンディ校
5	カラグプル校	17	ジョードプル校
6	ルールキー校	18	パラカッド校
7	グワハティ校	19	ビライ校
8	ハイデラバード校	20	ゴア校
9	インドール校	21	ティルパティ校
10	パラナシ (BHU) 校	22	ジャンム校
11	ダンバード校	23	ダーウッド校
12	ブバネシュワール校		



IIT (インド工科大学) 主要学部

コンピュータサイエンス 機械工学 電子工学 航空宇宙工学 電子通信工学 土木工学 医療工学
 バイオサイエンス 化学工学 自動車工学 石油工学 他

IITの合格者は受験者100万人に対しわずか1.6万人、入学試験は世界で一番難しいテストのひとつであり、試験結果はランキングで発表、上位者からキャンパスと学部を選択します。(※東大以上の質の高い優秀な人材はポテンシャルがあります)



インド工科大学デリー校



インド工科大学ルールキー校



モラブ阪神工業株式会社

<https://morabu.com>

E-mail info@morabu.com

本社 〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通8丁目1番6号神戸国際会館19階
 大阪事業所 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1丁目11番4-500号大阪駅前第4ビル5階
 神戸事業所 〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町75番1号京町栄光ビルディング9階
 京都事業所 〒604-8161 京都府京都市中京区烏丸通六角上ル饅頭屋町617六角長谷ビル3階
 東京事業所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目2番1号岸本ビルディング3階
 三田事業所 〒669-1529 兵庫県三田市中央町4番5号三田ビル3階
 姫路事業所 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町137番地姫路センタービル9階

TEL:078-335-7213 FAX:078-335-7246
 TEL:06-6341-8237 FAX:06-6341-3638
 TEL:078-335-7391 FAX:078-335-7392
 TEL:075-255-1005 FAX:075-255-1006
 TEL:03-6259-1621 FAX:03-6259-1622
 TEL:079-553-8785 FAX:079-553-8780
 TEL:079-226-8655 FAX:079-226-8656

インドプロジェクトの提案





MORABU India engineers

インドプロジェクトの提案

IT人材争奪戦の《救世主》はインド人技術者です！

日本の情報通信業の外国人雇用状況（総数7万1,284人／2020年10月末時点）圧倒的に多いのは中国籍（香港などを含む）人材で全体の47%（3万3,533人）を占めます。これに、韓国13.9%（9,961人）、ベトナム6.7%（4,790人）など、近隣アジア諸国からのIT人材流入が顕著に見て取れます。（抜粋：厚生労働省ウェブサイトより）

工学系学生が毎年150万人卒業するIT大国がインドです。インドは2023年中に人口世界一になり、世界的にも評価の高い工科大学が多数あることから、IT人材の層が厚いことで有名で、近年注目が高まっています。

モラブのIIT技術者の特長

- * インド工科大学（IIT）の上位校（デリー校・ルールキー校）50名
- * 世界的にみて基礎能力・経験値が高い人材
- * Python、C++、Java、SQL、MATLABの経験値が高い人材
- * インターンシップを通じた、プロジェクト経験者
- * 機械学習（AI）、生成AI→IoT、BlockChain→3Dプリンティングなど経験
- * 4年目以降、直接雇用可能

モラブのIIT技術者の研修

- * 内定者は、日本語能力検定2級（N2）の合格を目指し、現地で日本語研修（eラーニング）を実施
- * 日本のビジネスに適応する為、日本の習慣・文化、ビジネスマナーを実施
- ※ 来日後の生活指導、ケア、アドバイスをモラブのインド人社員が対応（日本での就労経験豊富、日本語も流暢）
- ※ 来日後も引き続き、日本語研修、各種技術研修でフォロー

ベンガルールに現地法人を開設

- ・ 2024年7月、インドのシリコンバレーと称されるベンガルールにインド法人を設立
- ・ インド高度人材と協働できるトータルソリューションを提供
- ・ データを活用した戦略策定、人材採用&開発チーム組成を軸にした組織構築、人材が活躍できるための運用支援



在ベンガルール日本国総領事館 中根総領事